

発売開始から約2年、2024年夏は400校での導入見込み

業界初、ジェンダーレス対応「男女共用セパレート水着」 実際に着用した生徒からの声を受け、細部までこだわり改良



業界初・ジェンダーレス対応スクール水着

男女共用セパレート水着

もっと快適にリニューアル!



フットマーク株式会社(本社:東京都墨田区、代表取締役社長:三瓶 芳)は、男女デザインが同じジェンダーレス水着「男女共用セパレート水着」のリニューアル版を販売いたします。

露出を軽減し体のラインが出にくい形状のセパレート型の水着です。今回のリニューアルでは、上着の下に着用するトップスインナーも開発。また、上着のめくれ防止スナップボタンを付け、より安心して泳ぐための改良をしました。

価格は、トップスが3,630円～、パンツが3,080円～、トップスインナーは2,200円～(全て税込小売希望価格)と、今回の改良より、体型に合わせて上下別のサイズを選んで購入できるようにしました。カラーはコンに加え、要望が多かったクロも追加。120cmから5Lまでの11サイズで展開します。トップスインナーは150-S、M-L、LL-3L、4Lの4サイズ展開です。学校指定品としての販売のほか、学校用品店やスポーツ店、フットマーク直営ネットショップ、楽天公式オンラインショップで販売いたします。

【2023年度の実績と現在の反響】

2022年度はテスト販売で公立中学校の計3校が、従来の水着と選択できる形で導入。その後2023年度は300校以上の学校が導入しました。今年度はさらに増え、400校以上の学校で採用を見込んでいます。(2024年4月時点)

【業界初、男女共用セパレート水着が生まれた背景】

きっかけは5～6年前に「どの水着を選んでいいかわからない」という性の悩みを持つ生徒さんがいるという販売店さんからのご相談でした。また「水着姿になるのが嫌」であることが水泳授業の参加率に影響しているのではないかと課題も。昨今、学校現場においてはLGBTQへの理解や関心が高まる中、制服も自由に選べるようになるなど新しい取り組みが進んでいます。スクール水着においては男女別のデザインが根強く、性差による違いが露わになるようなものが多いのが現状でした。そこで男女同じ形にすることで性別による水着の選びにくさを払拭し、内面と外見で性の異なる生徒も迷わず選び着ることができるよう水着を開発しました。「ジ

「エンダーレス対応」や「肌を見せたくない」という声だけでなく、「肌の疾患が気になる」「手術跡を見せたくない」「日焼けしたくない」など様々な悩みを解決し、幅広く受け入れられる水着として提案しています。

【商品の特徴】

男女共に身体的な違いが表れる部位（胸、腰、お尻など）はゆったりしたシルエットになるよう素材を変え、パターンを微調整。体型の違いが目立たないデザインにしました。上着は一枚で着て泳げます。

またロック機能式のファスナーと引き手部分にはガードを付け、不意に開かない工夫をしています。撥水加工を施しているため濡れても軽く快適な着心地です。

パッドが差し込めるポケットをつけていますが、裏地を黒にし、パッドと見てパッド用ポケットと分からない仕上げにより、男子も抵抗なく着用できます。

パンツは布帛（ふはく）素材を使い、体に密着しない生地を使用。パンツの内側はインナーパンツ付きなので万が一めくれた場合にも肌が見えない安心感があります。

140cm以上

差し込みパッド対応（別売り）

パッド収納ポケット付き
一枚で着られるトピス



トピスインナーの併用も可能（別売り）



差し込みパッドが収納可能

上着の裾めくれ防止対策にループ&スナップボタン付



- ① 上着裏のループにパンツの腰紐を通し結ぶ
- ② 左右裾に付いたスナップボタンをパンツと固定

ロック付きファスナー



YKK社製ファスナーロック機能付き

強撥水加工で軽い



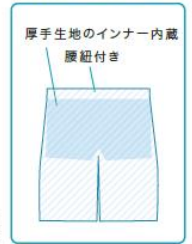
生地は全て強撥水加工で濡れても軽く泳ぎやすい

左右に空気抜け穴 水中で膨らみにくい



インナーパンツ付なので
抜け穴から見えても安心

薄く軽量、伸縮性アリ！ 動きやすいパンツ



ちょうど良いフィット感！
ふんわり体型カバー

身長 154cm
Sサイズ着用
胸パッド使用

【改良点】

① 上着めくれ防止スナップボタン

水中で背中がめくれれないか心配という声があり、おなか部分のめくれ防止ループに加え、両サイドをスナップボタンで留められるようにしました。おなかだけでなく背中がめくれも改善されています。



上着めくれ防止スナップボタン

② トピスインナー（別売り）

上着1枚だけで着るのは不安という声があり、バストをサポートするインナーを開発しました。パッドを入れるポケットもついており、体の成長に合わせて、パッドを入れることも可能です。



トピスインナー

③ 上下別のサイズを選択可能

この水着の主なユーザーである中高生は成長期であり、体の発達具合が人によって異なります。一人ひとりの体型に合ったサイズを選んでいただけるように、上下を別で販売し、サイズを選べるようにしました。

【2023年度に実際に着用した生徒の声】

- ・日焼けをするのが嫌でこの水着を選んだ
- ・アトピーで肌が弱いのでこういうのが着たかった

- ・(はっ水加工で) 水をはじくから、ぴったりしてなくても泳ぎやすい
- ・(布面積が大きいので) プールサイドでも寒くないのが嬉しい

【採用校先生のお話】

■採用校の声 (1)

「男女共用セパレート水着」採用の一番の理由は、性の多様性への対応です。それまで本校の水着は男子はハーフスパッツ、女子はワンピースのみの指定のため、不安を感じたり不満のある生徒や家庭が無きにしも非ずで、その性自認についての配慮ができていないことに対策の必要性を感じていました。メリットデメリットはどちらの水着にもありますが、一番は、生徒が安心して授業を受けることです。生徒自身の目標や安心材料にあった水着を選択することが好ましいと考えました。

■採用校の声 (2)

これまでの水泳の授業は、他の種目の時よりも見学者が多い印象。様々な要因が考えられるが、その要因の一つとして水着があるのではないかと考えました。令和5年度入学の高校一年生は8割が購入しています。着用した生徒からは「体形を隠すことができてよい」「周りの目を気にすることがなくなった」という反応がありました。

【商品概要】

品番	132350			
商品名	男女共用セパレート水着 トップス			
価格 (税込小売希望価格)	3,630円	3,740円	3,850円	3,960円
サイズ	120cm、130cm、140cm、 150cm	S、M、L、LL	3L、4L	5L
カラー	コン、クロ (クロは150cm以上のみ)			
素材	トップス (撥水加工) : ナイロン85%、ポリウレタン15%			
仕様	パッドは付いておりません(140cm以上は差し込みタイプのパッドが収納できる仕様)			
個人購入先	フットマークオンラインショップ楽天店 https://item.rakuten.co.jp/ukiukiya/132350/ フットマーク直営オンラインショップ https://www.ukiuki.jp/SHOP/132350.html			

品番	132352			
商品名	男女共用セパレート水着 パンツ			
価格 (税込小売希望価格)	3,080円	3,190円	3,300円	3,410円
サイズ	120cm、130cm、140cm、 150cm	S、M、L、LL	3L、4L	5L
カラー	コン、クロ (クロは150cm以上のみ)			
素材	インナーパンツ (撥水加工) : ナイロン85%、ポリウレタン15% パンツ(撥水加工) : ポリエステル94%、ポリウレタン6%			
個人購入先	フットマークオンラインショップ楽天店 https://item.rakuten.co.jp/ukiukiya/132352/ フットマーク直営オンラインショップ https://www.ukiuki.jp/SHOP/132352.html			

品番	132300		
商品名	トップスインナー		
価格 (税込小売希望価格)	2,200円	2,310円	2,420円
サイズ	150-S、M-L	LL-3L	4L
カラー	コン		
素材	表地 : ナイロン80%、ポリウレタン20% 裏地 : ポリエステル100%		
仕様	パッドは付いておりません		
個人購入先	フットマークオンラインショップ楽天店 https://item.rakuten.co.jp/ukiukiya/132300/ フットマーク直営オンラインショップ https://www.ukiuki.jp/SHOP/132300.html		

【参考：スクール水着をとりまく変化】

以前は学校生活における制服や水着などは「指定されており着用を強制されるもの」という認識が当たり前でしたが、近年は選択肢も増え「選べるもの」へと認識も変わりつつあります。

時代の変化とともに、形も女子生徒はワンピース型からセパレーツ型へ。また男子生徒の水着も股下が長くなり、露出が軽減されているデザインの変化が見られます。

2004年に発売し、2010年頃から認知され始めた長袖や半袖型の上着「シャインガード」は、主に紫外線対策を目的としていますが、露出を軽減したいという理由で着用する生徒も増えています。またすでにジェンダーレス水着としてシャインガードを導入している学校もあります。

進化するスクール水着

昭和から平成へ、そして令和へと「形」の変化を遂げていったスクール水着。

セパレーツ型が登場して以来、機能や新たな付加価値を備えた水着へと変化がみられるようになってきました。

また従来見られた一律に指定された形や、性別で明確に分けた形ではなく個人が着たい水着を「選べる」選択肢が学校現場でも増えつつあります。



【会社概要】

会社名 : フットマーク株式会社所在地 : 東京都墨田区緑 2-7-12
設立 : 1950年4月28日(創業1946年)
代表者 : 代表取締役社長 三瓶 芳
資本金 : 8,500万円
事業内容 : 水泳用品・介護用品・健康スポーツインナーの企画、製造、販売
URL : <https://www.footmark.co.jp/>

【個人のお客様のお問い合わせ先】

フットマークお客様相談室 0120-210-657

□ 本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先 □

フットマーク株式会社・広報室/TEL 03-3846-3382 e-mail webmaster@footmark.co.jp
担当/吉河:070-8821-3911 飯田:070-2480-7413